

報道発表資料

筋弛緩剤の盗難事件として発表した件の顛末について

名寄市

平成 29 年 6 月 13 日 16 時発表

担当 市立総合病院事務部総務課

電話 01654-3-3101

平成 29 年 6 月 7 日 19 時に発表しておりました標記事件につきましては、当日から北海道警察の全面的な捜査協力をいただきながら、並行して院内の対策組織における調査を行い、安全性の確保と事件解決に向けて努めてまいりました。

この度、調査の過程において、不明としていた薬剤の使用数量と保管在庫数の確認手続きの詳細を精査したところ、双方の記録に不一致があったことが判明いたしました。

改めて、捜査官立会いの下で薬剤の使用記録並びに残薬の数量などを確認し、院内での使用数量が符合することと、当該薬剤が盗難や逸失された状態にないことの確証を得ました。

結果として、事実確認の不足による誤った通報を行ったこととなりました。このことにより関係機関、報道各社、市民、病院利用者など大変多くの皆さまに、多大なご迷惑とご心配をお掛けすることとなりましたことを深く反省し、心よりお詫び申し上げます。

事実関係が判明したことにより、改めて再発防止策を検討・実行すると共に、公共医療機関として信頼の回復に努めてまいります。

院長 和泉裕一